

# 平成 29 年度飛騨支部第 1 回研修会報告

日時：平成 29 年 10 月 8 日（日曜日） 10：00～11：30

場所：飛騨・世界生活文化センター 食遊館 2F 第二会議室

参加人数：30 名（スタッフ 3 名含む）

テーマ：「身体栄養面を考慮した外科治療とその展望～リハが手術に関わるなら」

講師：公立穴水総合病院 外科医 松井亮太 先生

近年飛騨支部が研修会を開く際、飛騨地域内の PT に講師を依頼していましたが、今回、飛騨支部会員の要望もあり、外部から講師を呼ぶことに致しました。いろいろと選考をした結果、リハ栄養に詳しい石川県公立穴水総合病院に勤務している外科医の松井亮太先生にお願いする事が出来ました。

当日は秋の高山祭、飛騨地域全体でおこなわれるトリアージ訓練、福祉介護に関する講演もある中、30 名もの会員が参加してくれました。

1 時間 30 分の講演でしたが、講師の松井先生が熱意をもって 100 枚ものスライドを作ってください、大変熱の入った講演をしてくださいました。講義はサルコペニアの定義、予防などから始まり、サルコペニアの予防には術前からの PT の介入の必要性や、急性期・回復期・慢性期別の PT 介入の仕方など、エビデンスを交えながら分かりやすく講義をしていただきました。今回飛騨支部研修会では初めて飛騨支部以外の外部講師を呼びましたが、県外の PT の支部研修にも関わらず快く講師を引き受けてくださいました、講師の松井亮太先生には大変感謝しています。今後も飛騨支部は岐阜県士会会員のためにより良い活動を続けていきたいと思っています。次回の研修会のみなさまの参加をお待ちしています。

